

**【事務事業調査】**

事務事業名	議員研修事業費			予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 001-01-01-01-003-01-01
担当部課	議会事務局	担当 サブリーダー	議会担当 長谷川 博一	事業の分類	既存事業

**■事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	常任委員会・議会運営委員会の所管事務について、先進事例自治体等を調査研修するため、現地に赴き意見・情報交換を行う。実施後は、議会本会議で報告し、議会だよりに掲載し、町民に情報提供を行う。	先進的な実績をあげている自治体等と意見交換を交え、書面、インターネットの情報だけでは分からない問題点や工夫点まで、より詳細な研修を行うことにより、政策・施策形成の向上と現実の議員活動に活かすことができる。また、所管事務調査の成果内容を議会本会議において報告し併せて、議会だよりに掲載することにより、議員活動について町民の理解を得る。なお、この調査内容は、町執行部に対し、施策事業等の要望・提案を行う際に、大いに役立つと思われる。
実績		

**■活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
調査事務件数	8件		平成22年度実績 1委員会2ヵ所とし、4委員会で8ヶ所 ①総務常任委員会 8月25日～26日、宮城県蔵王町「議会改革について」、山形県上山市「予算・決算委員会運営の取り組みについて」 ②教育住民常任委員会 8月4日～5日、宮城県登米市「小中一貫教育への取り組みについて」、福島県西郷村「総合社会福祉施設の運営について」 ③建設産業常任委員会 8月5日～11日、長野県佐久市「農産物ブランド化の取り組みについて」、長野県川上村「下水道施策の推進について」 ④議会運営委員会は検討中

**■事業費(計画)**

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 費用弁償	338	委員会所管事務調査(1泊2日)3常任委員会・議会運営委員会各1回実施 議長は3回参加 総務常任委員会5名 教育住民常任委員会6名建設産業常任委員会6名 議会運営委員会6名 延べ26回×13,000円
2 普通旅費	48	職員 委員会所管事務調査同行(1泊2日) 延べ4回×1名×12,000円
3 使用料及び賃借料	760	バス借上料 170,000円×4回 有料道路利用料20,000円×4回
4		
5		
6		
7		
8		
9		
	1,146	

**■事業費(実績)**

【単位:円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
	0	

**■事業経費**

	計 画	【千円】	実 績	【円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	1,146			
	補正予算額				
	流用額				
	予算現額				
決 算	決算額				
財 源	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担金				
	その他の特定財源				
	計		0		
	差引(一般財源)	1,146			